

トヨ子&としやの 市政報告

2015年
12月
第5号

発行者：日本共産党大垣市議団
発行日：2015年12月1日
連絡先：大垣市室本町5-8
Tel 78-6865 Fax 73-8572



笹田トヨ子 文教厚生委
子育て支援日本一対策委員長
Eメール sanba1@sasada-toyoko.jp
中田としや 企画総務委
Eメール nakatatoshiya015@gmail.com



12月議会はじまる 下水道料金、来春から約1割値上げに

12月議会の議案が示されました。前号の「市政報告」でお知らせしたように、下水道料金は3年ごとの見直し時期にあたり、平成28年度～30年度の料金を決めるものです。諸費が値上がる中での1割の値上げは、負担感も大きいものです。また、「中川デイサービスセンターの廃止も本条例で確定します。

【議案】

補正予算	4議案
条例改正	8議案
契約関係	3議案
財産取得	2議案
指定管理	1議案 他全25議案

＜補正予算＞

【一般会計】	
県・国支出金	1億円
市繰越金から	2億4700万円
計3億4700万円を計上し、一般会計は計602億円に。	
①18歳選挙権に関する選挙人名簿システム改修費	220万円
②農地の有効利用、地域農業促進、担い手農家の規模拡大等を目的とする農地集積促進事業補助金	9580万円

【特別会計】

人気レース開催に伴う車券販売収入	15億円
内、払戻金11億2500万円、	
経費3億4500万円、競輪施設整備基金3000万円	

＜条例関係＞

- ①浅中公園総合グラウンド野球場の本部席整備に伴い、利用料金（半日2460円）を定めるもの
- ②中川ふれあいデイサービスセンターの廃止
- ③下水道料金の値上げ（1か月の基本料金1080円を1185.84円に105円増、従量料金も約1割増）
- ④医療専門性を高めるため、市民病院の放射線科を再編し、放射線

診断科と放射線治療科を設置

＜契約関係＞

日新幼稚園改築工事を4億7600万でT S U C H I Y A (株)と契約

＜財産取得＞

- ・青野自然公園事業用地5258万円
 - ・青墓野外活動センター事業用地2億9000万円
- いずれも大垣市土地開発公社より

＜指定管理＞

大垣市情報工房指定管理者を共同事業体G・I・N E Tグループに指定（5年間、限度額4億9000万円）

＜その他＞

- ・固定資産評価委員、人権擁護委員、選挙管理委員選定
- ・市営住宅の家賃滞納者に対し明渡しと滞納家賃支払を求め提訴
- ・TPP協定交渉大筋合意に関する請願（請願者J A西美濃）



【12月議会 日程】

- | | |
|--------|---------------------------|
| 7日(月) | 本会議 (提案説明) |
| 14日(月) | 一般質問 |
| 16日(水) | 子育て支援対策委員会
市民病院に関する委員会 |
| 17日(木) | 建設環境委員会
経済産業委員会 |
| 18日(金) | 文教厚生委員会
企画総務委員会 |

トヨ子&としやの11月月活動日誌

笹田トヨ子

- | | |
|------|---------------------|
| 1日 | 西濃母親大会 |
| 3日 | 憲法ワールドカフェ |
| 4～5日 | 子育て支援日本一対策委員会
視察 |
| 7日 | 市政報告会 |
| 8日 | 医療生協健康まつり |
| 9日 | 友の会興文支部総会 |
| 10日 | 母親連絡会教育委員会との懇談 |
| 12日 | みどり病院発達相談 |
| 13日 | 友の会世話人会 |
| 16日 | 老人クラブ連合会総会 |
| 18日 | 地域交通研究会 |
| 20日 | 図書館協議会・社保協 |
| 21日 | 地区センター祭・ミズマクおおがき |
| 22日 | うたごえ祭典 |
| 24日 | 赤坂後援会つどい |
| 25日 | 武道館現地視察 |
| 27日 | 国保料減額打合せ |
| 28日 | 元禄芭蕉イルミネーション点灯式 |
| 29日 | 日本共産党演説会 |
| 30日 | 議会運営委員会 |

中田としや

- | | |
|-----|------------------|
| 1日 | 西濃母親大会 |
| 3日 | 憲法ワールドカフェ |
| 6日 | PTA強制加入問題相談 |
| 7日 | 市政報告会、バドミントン企画 |
| 14日 | かがやき熟年式、まるごとバザール |
| 16日 | 老人クラブ連合会総会 |
| 17日 | 青年会議所定例会 |
| 21日 | 大養祭、西濃法律事務所友の会総会 |
| 22日 | 民主おおがきポスティング、経大祭 |
| 23日 | 県労連フットサル大会 |
| 24日 | 赤坂後援会つどい |
| 25日 | 武道館現地視察 |
| 27日 | 国保料減額打合せ |
| 28日 | 元禄芭蕉イルミネーション点灯式 |
| 29日 | 日本共産党演説会 |
| 30日 | 議会対策委員会 |

12月議会 篠田・中田市議の質問の概要

篠田トヨ子市議 養老鉄道存続問題で質問を予定

共産党会派は養老鉄道の存続で、岐阜県や国交省に対し「力を貸して欲しい」と要請してきました。

その中で明らかになったことは、8月、小川市長が会長の「養老鉄道活性化協議会」が国に対して8項目の要望書を提出しましたが、この協議会は任意団体であり、この段階では国は何も動かないということです。

「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」に基づく法定協議会の設立が必要です。この法律

中田としや市議 国保料・待機児童問題で質問

国民健康保険制度が大きく変わろうとしています。もっとも大きな変更は、医療制度を都道府県に責任を持たせるということです。岐阜県が病院のベッド数などの医療体制を計画し、医療費も予算化していきます。

したがって、国民健康保険料も、実務的には今まで通り市町村が料金を決め徴収もしますが、県から納付金の総額を割り当てられ、市

の特徴は、

「利用者」の参加を明記していることです。利用者参加のもと協議会で「計画」が策定され、国の認可が下りれば補助制度の対象になります。また、活性化協議会が提出した8項目の要望書の「資産取得費に対する国庫補助制度の創設」についても検討するという答弁でした。

今、やるべきことは養老線の存続に向けて一歩を踏み出す大垣市長の決断だと思います。

町村はそれに見合う料金を設定することになります。

ところで、大垣市は県内各市町村に比べて国民保険料がもっとも高い部類に入ります。身近に医療機関が多く診療を受ける機会が多いと、相対的に医療費が高く保険料にはねかえることはあります。

しかし、大垣市の国保財政は繰越金も多く、国保料金を限界まで抑える努力がされているのか、しっ

かり見ていく必要があります。

この点から、いくつかの角度から市の国保財政のあり方をただしていく予定です。

また、政府は子育て支援を強調し、育てやすい環境づくりを進めています。

その点で、話題にされるのが「待機児童」の数であったりします。また、最近では、ママさんが育児休暇を取得すると、それまで上の子が保育園に通っていても、家庭に保護者ができたとして、保育園からの退園を迫られることで問題になっています。

子供にとっては、保育園になじんでいたのに、急に園やお友達から引き離されてしまうのです。

子育てに努力を重ねている若いママさんの悩みに応えて、待機児童の実態や保育園・幼稚園の定数増などいくつかの質問で、市の人たかい子育て支援の体制を求めて、力を尽くしていきたいと思っています。

西濃母親大会で “ぞうれっしゃ”合唱

今年は戦後70年の節目の年、西濃母親大会は、11月1日に大垣市情報工房スインクホールで開催され、「戦争への道を歩まないために」をテーマに小森香子さん

の講演が行われました。

そのオープニングでは、半年間がんばって練習してきた5才から70才(?)の20数名が“ぞうれっしゃ”を歌い、大きな拍手を受けていました。



戦争法廃止にむけて、 統一署名にご協力を

9条壊すな！総がかり行動実行委員会の「戦争法の廃止を求める統一署名」にご協力ください。

実行委では、2000万人署名として提起していますが、国民の5人に1人の割合になります。思い切ったはばひろい方々の署名参加が必要です。ぜひ、みなさんの声を署名に託すとともに、周囲の方に勧めてください。来年の5月3日の憲法記念日統一集会に最終署名数を発表して、国会・政府に届けることになっています。

以下の連絡先に電話をくだされば、署名をいただきに行きます。切手代をカンパして下さる方は郵送してください。

連絡先：日本共産党西濃地区委員会 ☎ 78-6865